

令和4年度 氷見市教育総合センターだより 第1報

メールアドレス kyouikukenkkyu@city.himi.lg.jp

ホームページアドレス <http://www.city.himi.toyama.jp/hp/departmentTop/kyouiku-i/kyouikukenkkyu>



「相手の物語を想像すること」

氷見市教育総合センター
所 長 山口 千香子

令和4年4月新しい一年がスタートしました。春の日差しをいっぱい浴び、家族や安全パトロールの方々に見守られて登校する子供たちの姿を久しぶりに見ることができ、胸がいっぱいになりました。「今日、この子供たちは、どんな一日を過ごすのだろう」と思い巡らす中で、私の心の中に、一人の少女の姿が浮かんできました。

富山県総合教育センター教育相談部で、教師ではなく、相談員として2年間過ごした私は、相談者から多くのことを学びました。

不登校ぎみだったMさんは、朝父親に車で送ってもらい、数時間だけ別室で学習をし、帰りは一人で電車に乗って帰宅していました。ある日のこと、彼女は初めて一人で電車に乗って登校することを決めチャレンジしたのですが、朝の通勤ラッシュでたくさんの人が乗車していたため、どうしてよいのか分からなくなったのです。結局電車から降りるタイミングを逃し、学校に辿り着くことができませんでした。その後母親に迎えに来てもらい、夕方2人一緒に来所した彼女は表情を変えず黙って私の前に座りました。母親からその出来事を聞いた私は思わず「今日は青空だったから、電車に乗るにはよい日だったかもしれないけれど、大変だったね」と落ち込まないようにと声をかけました。しかし、彼女は何とも言えない表情で「私は、曇りのほうがいい…」とつぶやいたのです。彼女の言葉の意味が理解できなかった私は思わず「どうして」と問い返しました。「晴れより曇りの方がなんかね～、自分に合ってる…」と答えたのです。私は返す言葉もなく、ずっと彼女を見つめるしかありませんでした。Mさんを励ますつもりで言った言葉でしたが、彼女にとっては青い空の色、太陽の光がどれほど眩しかったのか、

まるで自分の内面と青く澄み切った空を比べているようでもありました。その後Mさんは大好きな「YOASOBI」の曲を流しながら、どうして電車から降りることができなかったのか私の問いかけに答えてくれました。黒いスーツを着た大人がたくさんいることに動揺したことや電車のドアまで思ったより遠かったこと等を話す彼女の内面にあるものを私はずっと想像して聞いていました。

誰もが生まれてからこれまでの自分の物語があるように、彼女とやり取りすることでほんの少し彼女の物語に触れたような時間でもありました。

私たちは日々言語、非言語を通して人と関わり互いに理解し合おうと努力しています。コミュニケーションは相互に作用し、相手との関係性の中で言葉の意味も変化します。「そんなつもりではなかった」と言っても自分が発した言葉の意味を決めるのは相手です。言葉に現れているもの、現れていないものを想像し、「なぜこのようなことを言うのだろう」「どうしてこんな振る舞いになるのだろう」と相手が表現したものに問いかけたり、捉え直したりすることで新たな気づきが生まれてくるのではないかと思います。それは、授業でも同様なことが起きているのではないのでしょうか。自分の中にあるあたり前を疑ってみたり、時には自分の価値観を一旦脇に置いてみたりすることで子供の姿が違って見えるかもしれません。

さて、今年度は教育総合センターで気持ちを新たに、子供たち、先生方のために何ができるのかを考え、みなさんと共に学んでいきたいと思います。

令和4年度 教育総合センターの主な事業のお知らせ

今年度は、下記のとおり事業及び研修会等を予定しています。有意義な成果が上がるよう皆様のご理解とご協力をお願いします。(新型コロナウイルス感染症の状況により、予定を変更する場合があります。)

I 教職員研修事業

※印の研修は、「中堅教諭等資質向上研修」における「選択研修」の対象研修

1 学力向上

※①学力向上研修会 7月29日(金)

(講師：福井大学 准教授 萩中 奈穂美)

②全国学力・学習状況調査結果の分析と活用
8月23日(火)

(講師：学力向上推進チーム 研究主事)

※③教育セミナー(学級づくり等) 8月2日(火)

(講師：菊池道場 菊池 省三)

2 ふるさと教育

・ふるさと教育現地研修会 8月4日(木)

(講師：教育総務課 学芸員等)

3 生徒指導

①Q-Uを活用した魅力ある学級づくり研修会
6月8日(水)

(講師：県教育カウンセラー協会 代表 水上 和夫)

②生徒指導連絡会 6月下旬

※③生徒指導研修会(SOSの出し方教育)

8月10日(水)

(講師：中央大学 客員研究員 高橋 聡美)

4 ICT教育

①1人1台端末を活用した授業づくり(協力校研修)
6月(湖南小)、9月(十三中)、11月(西の杜)

(講師：富山大学 准教授 長谷川 春生)

②1人1台端末活用研修会(期日未定)

5 幼・保・小連携教育

①幼・保・小接続研修会・合同講演会 6月1日(水)

(講師：山梨県立大学 教授 阿部 美穂子)

②幼・保・小接続研修会 1月中旬

6 その他自主研修会(校長会と連携開催)

①若手教員研修会

7月5日(火)、8月24日(水)、11月中

②教育論文等の書き方研修会 5月27日(金)

II 調査研究事業

1 ふるさと教育推進委員会(委員6名)

2 ICT教育推進委員会(委員14名)

III 「心のケア」推進事業

1 教育相談

2 適応指導教室「あさひ」

3 「氷見市いじめ防止基本方針」に基づく取組

IV 外国語教育推進事業

1 外国語及び外国語活動に関する業務

①ALTの派遣

②「ENGLISHセミナー2022」の開催 7月26日(火)



V 学校評価推進事業

1 自己評価の実施・公表

2 学校関係者による評価の実施

3 自己評価と学校関係者評価の結果の収集

VI 教育サービス事業

1 教育サービス

①教育図書・資料の収集・提供、図書コーナーの充実

②広報活動による情報提供

③研究・研修の援助

④生徒指導等に関する相談

⑤科学作品や教育論文・実践記録の募集・表彰

2 教科書展示会(市立図書館で開催)

6月17日～7月2日(月曜日を除く)

3 宿泊学習・修学旅行等期間中の指導員の派遣、校内研修会等の指導主事の派遣

VII その他の事業

1 氷見の学力向上フロンティア事業

「令和のとやま型教育推進事業」の研究推進

・推進校の取組(西條中、窪小、宮田小)

・授業力向上研修会 6月17日(金)

2 小中連携教育推進事業

・中学校区での連携教育の推進

3 「ひみっ子の夢と希望」きらめき推進事業

①小学校 11月28日(月) 6年生対象

②中学校 11月15日(火) 2年生対象

運営委員会、調査研究事業委員会の紹介

＜運営委員会について＞

教育総合センターでは、センターが行う事業運営について審議し、他の教育研究諸団体との連絡調整を図り、センターがその目的を達し得ることができるように運営委員会を設置しています。

今年度も各委員の意見を取り入れて、運営していきたいと考えています。

運 営 委 員 員 (敬称略)

- ・委員長 有島 洋之 (南部中学校長 中学校長会会長)
- ・副委員長 矢谷 義一 (窪小学校長 小学校長会会長)
- ・委員 中野 聖子 (比美乃江小学校長 小学校教育研究会会長)
- ・委員 中舘 直浩 (西の杜学園校長 中学校教育研究会会長)
- ・委員 狩野美智代 (十三中学校教頭 小・中学校教頭会会長)
- ・委員 寺崎 孝史 (宮田小学校 小・中学校教務主任会会長)
- ・委員 山下 恵子 (朝日丘小学校 若手・中堅教員)
- ・委員 河 彩央里 (海峰小学校 若手・中堅教員)
- ・委員 三崎 篤志 (北部中学校 若手・中堅教員)
- ・委員 笹木 邦紘 (西條中学校 若手・中堅教員)

運営委員からの意見より (抜粋)

- ・若手教員の悩みや必要感等を基にして研修内容の工夫があるとよい。
- ・家庭とのオンライン授業や、ICT活用について他市等から情報収集し、充実した研修を進めるとよい。
- ・若手教員同士が交流する研修の機会や、著名な講師の話を聴く研修会を楽しみにしている。
- ・様々な研修の機会において、センターからの十分なサポートを期待している。
- ・若手教員として学ぶ姿勢が大切であり、学んだことを周りに広げるなど行動につなげたい。

＜調査研究事業について＞

今年度の調査研究事業として「ふるさと教育推進委員会」、
「ICT教育推進委員会」を立ち上げて研究を行います。喫緊の課題に対応しながら、先生方の教育指導の援助になるよう努めていきます。

◎委員長

ふるさと教育推進委員会

[主な活動内容]

- ・ホームページ「みんなで学ぼうふるさと氷見」の改訂と活用促進
- ・ふるさと教育の推進

[メンバー] ◎西田由紀夫(朝日丘小教頭)

- ・戸谷亜希子(比美乃江小) ・船場涼介(窪小)
- ・小久保亮佑(十二町小) ・蟹谷 智(海峰小)
- ・松本富昭(西の杜学園)
- ・谷内口まゆみ 焼田ちあき(教育総合センター)

ICT 教育推進委員会

[主な活動内容]

- ・ICT活用事例の情報交換
- ・ICTの効果的な活用方法の研究推進
- ・プログラミング教育の推進



[メンバー] ◎池田充良(湖南小教頭)

- ・矢後祐樹(朝日丘小) ・林 一学(比美乃江小)
- ・松谷彩加(宮田小) ・今市晃央(窪小)
- ・佐伯美緒(湖南小) ・平島康裕(十二町小)
- ・藤坂賢良(上庄小) ・田中大樹(海峰小)
- ・澤武佑紀(灘浦小) ・森永真未(南部中)
- ・西森友和(北部中) ・引谷 樹(十三中)
- ・江尻史世(西條中) ・高井健太郎(西の杜学園)
- ・焼田ちあき 谷内口まゆみ 本川久直
(教育総合センター)

令和4年度 スタッフ紹介

よろしくお願いします！

職 名	氏 名	主 な 担 当 事 務
所 長	山 口 千香子	総括・管理、計画・運営、指導員等の派遣
生活指導主事	焼 田 ちあき	生徒指導、教職員研修、SSW の派遣、ALT の派遣、ICT 教育
副 主 幹	谷内口 まゆみ	教職員研修、年次研修、ふるさと教育、教育図書、教科書、幼・保・小連携教育、小・中連携教育
副 主 幹	本 川 久 直	学校評議員、学校評価、学力向上、学力調査等の結果分析、教育論文・教育実践記録、広報、科学作品
副 主 幹 適応指導教室室長	佐 原 孝 信	教育相談（アウトリーチ、巡回相談） 適応指導教室「あさひ」通室児童生徒の指導と援助 学校・専門機関との連携
教 育 相 談 員	濱 田 義 博 中 嶋 正 子 中 村 優 子	
事 務	能 登 真里奈	予算及び決算・旅行命令簿・文書収発及び整理保管等
外国語指導助手	ブラスト・ケンリー デルレイ・マリッサ キャンペル・ダニエル ダイヤモンド・アレクシア ゴンザレス・クラウディア メレロ・マシュー ムダカネ・コレカ	外国語授業の補助 国際交流
スクールソーシャルワーカー （市派遣 SSW）	飯 田 郁 美 木 林 美知子 加 納 正 寛	児童生徒の置かれた環境への働きかけ 学校や家庭、関係機関等との連携、ネットワークの構築 学校内におけるチーム体制の支援 保護者や教職員に対する支援、相談、情報提供

※ご要望に基づき宿泊学習・修学旅行等期間中の保健業務に関して、中嶋指導員を派遣します。

教育関係図書について

各種教育関係図書、教科書、月刊雑誌等を豊富に取り揃え、貸し出しています。是非ご活用ください。

- ・初等教育資料（東洋館出版）
- ・中等教育資料（学事出版）
- ・月刊教職研修（教育開発研究所）
- ・月刊生徒指導（学事出版）
- ・月刊学校教育相談（ほんの森出版）
- ・指導と評価（日本図書文化協会）

事前に電話で申込みをいただければ、「代理の方（用務主任等）での貸し出し」、「封筒→担当箱経由の貸し出し」も行っています。※「収蔵教育資料目録」（配布済み）参考

新着
紹介

金沢学院大学教授

多田孝志氏のご著書が揃いました。ぜひご活用ください。

- 対話型授業の理論と実践 多田孝志著 教育出版
- 授業で育てる対話力 多田孝志著 教育出版
- 対話力を育てる 多田孝志著 教育出版
- 教育の今とこれからを読み解く57の視点 多田孝志編 教育出版
- イラスト版子どもの対話力 多田孝志編 合同出版
- 親時代の教職入門 一共創型対話学習で次世代の教師はこうして養成するー 多田孝志 米澤利明 編著 北國新聞社

